

市議会議員の定数を4人削減し 次の一般選挙から22人に

12月定例会

議案

12月市議会定例会は11月30日から12月9日までの10日間の会期で開き、議案61件、意見書案2件を審議しました。

市議会議員の定数を定める条例の一部改正など、その主な内容をお知らせします。

条例の制定・改正

●議員定数を4人減少 (第142号議案)

市議会議員の定数を現在の26人から22人に減少する条例が議員提案され、可決されました。平成19年4月に予定される、次の一般選挙から定数22が適用されます。

本市の議員数は、昭和55年に36人から32人、58年に28人、平成9年に26人と、それぞれ定数を減少してきました。

今回の定数削減は、逼迫した市の行財政改革に市議会も率先して取り組むため、経費削減に議員自らが範を示すものとして、提案されたものです。

●市職員等の給与改正 (第83号議案)

人事院給与勧告に伴い、市職員の給料、扶養手当の引き下げと勤勉手当の改正、特別職等の期末手当の改正が行われました。

今回の改正により、職員の給料が年間で約0.3%、配偶者に係る扶養手当が月額で500円引き下げられました。

また、職員の勤勉手当及び特別職等の期末手当が年間で0・05月分引き上げられました。

●証明手数料等の引き上げ (第88号議案)

納税証明、住民票の写し交付、印鑑証明交付手数料など、各種証明手数料を平

12月定例会の日程

11月	
30日	本会議〔会期の決定、議案説明、採決、一般質問など〕
12月	
1日	本会議〔一般質問〕
2日	本会議〔一般質問〕
5日	総務委員会
6日	経済委員会
7日	文教委員会
9日	本会議〔委員長報告、採決など〕

陳情

○介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情書

提出者 愛知自治体キャラバン実行委員会
代表者 徳田 秋 氏
審査結果 不採択

○日本船舶振興会への交付金の軽減及び公営企業金融公庫納付金制度の廃止へ向けて国に対し意見書の提出を求める陳情書

提出者 和田 勝 氏
審査結果 聞きおく



成18年4月1日から3000円に引き上げます。

今回の引き上げは、蒲郡市行政改革大綱における「歳入(収入)の見直し、財源の確保」の具体策として、市独自で見直しが可能な手数料について、金額の改正を行うものです。

●超過課税の期間延長 (第90号議案)

法人税割の税率に係る特例措置として行われている超過課税(税率14・7%)の期間を、平成19年3月30

日までから、平成24年3月30日まで5年延長します。

なお、一定の要件以下となる中小法人等に対しては、12・3%の税率が適用されます。

●ラグーナ蒲郡地区内に文教地区を設定 (第95号議案)

宝飯都市計画ラグーナ蒲郡地区計画の地区整備計画を変更し、新たに文教地区を設けます。

自然環境と調和したリゾート市街地の形成を図るた